

# 2019 年度事業計画

## 1. 図書館事業

### 1. 収集

- ① 寄贈・寄託資料の受入
- ② 資料の購入（雑誌欠号補充ほか）
- ③ 寄贈・寄託事務規定等整備

### 2. 整理

- ① 寄贈・寄託および購入資料の整理

図書 大手出版社新刊ほか出版社・個人寄贈書  
瓜生鐵二文庫  
山川方夫文庫  
曾根博義文庫（継続） ほか 計約 4,000 冊

雑誌 出版社寄贈新刊、同人誌、会報、紀要  
購入雑誌（主に欠号補充）  
紅野敏郎文庫  
（継続 2018 年 11 月末現在 8,944 冊登録済、うち正本 2,425 冊）  
曾根博義文庫（継続）  
瓜生鐵二文庫  
青木鐵夫収集藤枝静男コレクション ほか 計約 10,000 点

特別資料 <登録予定>  
鍵田研一文庫原稿  
昭和戦前期プロレタリア文化運動資料  
木島始文庫（継続）  
澤木欣一・細見綾子資料（継続）  
加藤楸邨資料（継続）  
紅野敏郎文庫（継続） ほか 計約 3,000 点  
<整備・登録準備 継続>  
志賀直哉コレクション  
鍵田研一文庫（原稿以外）

- ② 図書・特別資料の遡及入力

図書 一般書架配架の作品、全集正本  
特別資料 文庫・コレクションを中心に（継続）

- ③ 特別資料のデジタル画像化

### 3. 閲覧・公開

- ① 駒場本館 休館日＝日曜、月曜、第4木曜、年末年始、特別整理期間  
成田分館 開館日＝毎月第1、第3土曜日（12月の第3土曜日、年始を除く）
- ② 資料複写、資料写真サービス  
視聴覚資料を閲覧室の専用コーナーで順次公開する。

### 4. 出品等協力

<企画展示の貸出し>

ふくやま文学館（漱石展）

新潮社記念文学館（矢来町のたからもの）

<その他> 未定

### 5. 特別整理期間

6月11日（火）～15日（土）／2020年2月11日（火）～15日（土）

（電動式集密書架の改修工事に伴う書架移動作業、書架調整ほか）

### 6. 図書資料委員会

### 7. 志賀直哉コレクション研究委員会

## 2. 展覧会事業

### 1. 2019年度春季展示「生誕110年太宰治展—創作の舞台裏」

会期：2019年4月6日（土）～6月22日（土）、4月5日（金）内覧会を開催予定

編集委員：安藤宏

部門構成：Ⅰ「太宰治」のルーツ

Ⅱノート・落書きを中心に

Ⅲ原稿・書き換えの跡をたどる

Ⅳ典拠・小説に用いた資料

Ⅴ戦争の影

Ⅵ「斜陽」と「人間失格」の世界

\*「お伽草紙」原稿を初公開する。

\*図録を作成する

（館編、春陽堂書店刊、B5判、カラー、160ページ、2000部、1,800円程度）

川端康成記念室＝「川端康成の青春」を同時開催

## 2. 夏季企画展 「教科書のなかの文学／教室のそとの文学Ⅲ

—森鷗外 『舞姫』 とその時代—

会期：6月29日(土)～9月14日(土)

編集委員：紅野謙介・須田喜代次

\* 関連講座「教室」と「文学」をつなぐ—日本近代文学館を橋渡しとして—

7月13日、8月10日開催予定

## 3. 秋季特別展 「没後50年 伊藤整展」(仮題)

会期：9月21日(土)～11月23日(土)

編集委員：武藤康史

川端康成記念室＝「川端康成の本」を同時開催

## 4. 冬季企画展 詩を中心に (未定)

会期：11月30日(土)～2020年2月22日(土)

編集委員：栗原敦

## 5. 全国文学館協議会共同展示「3.11 文学館からのメッセージ」

会期：2020年2月29日(土)～3月28日(土)

# 3. 講座・講演会事業

## 1. 文学館へ行こう！

主に大学生・大学院生を対象とする文学館利用案内講座。春秋各2回、定員各回30名程度。

## 2. 資料は語る <舞台裏から見る文学> (仮題)

前期：3回=4月・5月第3土曜日、6月第2土曜日／

後期：3回=9～11月、各第3土曜日、定員各回40名

## 3. 声のライブラリー (石橋財団助成事業)

5月11日、9月14日、11月9日、2020年2月8日の各土曜日 定員各回80名

文学者の自作朗読と座談会。会の模様をビデオに収録し視聴覚資料の充実をはかる。

\*2020年2月8日の第100回に、記念イベント開催？(要検討)

#### 4. 「教室」と「文学」をつなぐ—日本近代文学館を橋渡しとして

7月13日（土）講師：紅野謙介・中島国彦 8月10日（土）講師：須田喜代次  
夏季企画展「教科書のなかの文学／教室のそとの文学Ⅲ—森鷗外『舞姫』とその時代」にあわせ、中学高校教員を対象に、教育現場での文学館活用法（ミニレクチャー）や意見交換会（定員60名）、書庫見学（定員30名）を行う。

#### 5. 第56回夏の文学教室 「文学の現在—越境・往還することば」（仮題）

読売新聞社後援、7月29日（月）～8月3日（土）、有楽町・よみうりホール

#### 6. 文学館演習—日本近代文学資料の探索と処理

8月20日（火）～24日（土）、館ホール、午前10時～午後5時10分（1日4コマ、計20コマ30時間、2単位）

#### 7. 文学館職員研修講座

2020年1月下旬の3日間（日未定）

## 4. 刊行事業

### 1. 「文学者の手紙」

館編、博文館新社発行、「日本近代文学館資料叢書」第Ⅱ期  
第8回配本別巻『写真アルバム』（編集翻刻・池内輝雄、紅野敏郎、曾根博義、十川信介）の準備（本文校了済、博文館新社で製作進行中）。

### 2. 紀要「日本近代文学館年誌—資料探索」第15号

2020年3月20日刊行予定

### 3. 『日本近代文学大事典』増補改訂デジタル版

2020年度の公開開始（第5巻「新聞・雑誌」を先行）をめざし、データベース作成、校正・改訂作業に着手する。

## 5. 運営審議会

- ・6月22日、2019年度運営審議会開催予定
- ・8月で任期（4年）満了、改選予定

## 6. 全国文学館協議会

- ・6月12日、幹事会、2019年度総会

## 7. 広報

- ・館報「日本近代文学館」を続刊

## 8. 設備改修工事

電動式集密書架の改修：2019年度はA単位の改修を実施。

見積金額 11,097,248円（税込）＝2018年度修繕引当金を取崩して充当

（2015年3月理事会で承認された電動集密書架等長期修繕計画にもとづき、2015～2021年の7年間にわたり7区画を順次改修する）

## 特記事項—役員等の改選について

- ・2019年6月22日開催予定の評議員会をもって評議員（任期4年）・監事（〃4年）・理事（〃2年）が任期満了となります。
- ・同年8月末で運営審議会委員（任期4年）が任期満了となります。

## その他

- ・石橋財団から、斬新な企画があれば助成したいので、提案してほしい、とのお申し出を受けております（「声のライブラリー」助成も継続）。
- ・講演音源の電子図書館向け配信企画（配信開始時期未定）。